

これからの 公共施設

今回は洞爺湖町の現状を振り返り、
公共施設を管理する上での課題を整理しました。

今回はその現状・課題を踏まえて、何に取り組んでいるのか
直近の事例をご紹介します。(前回の内容は、広報1月号を参照)

POINT

①計画的な施設の 統合や集約化

→なくすことがで
きない施設を統
合・集約し、効率
的な施設配置や町
民ニーズの変化へ
の対応を図ります

②保有する財産 の活用や処分

→廃止が決まっ
た施設の活用方法
を考え、役場内
での活用がない場
合は、積極的に民
間への売却や貸付
を進めます

統合 / の移転 虻田中学校



●**移転決定の理由**↓校舎の老朽化の
ため生徒の安心・安全な教育環境の確
保、小中一貫教育の導入に向けた準備
●**今後の動き**↓令和8年4月から
虻田小学校内で授業開始、令和10
年4月から虻田小学校・洞爺湖温
泉小学校・虻田中学校を統合した
義務教育学校を開校

1月30日まで「洞爺湖町が目指す
15歳の姿」のキーワードを募集しま
した。2月には応募していただいた
キーワードを、町民総がかりで子ど
もたちの健やかな育ちを支える指針
にしたいと考えています！

■詳細 教育推進課(☎74-3009)

集約 / (仮称)あぶた 保育所の建設



●**建設決定の理由**↓本町保育所が
津波浸水想定区域に所在、少子化に
よる幼児数の減少、保育所を含む子
育て関連施設の全体的な老朽化

●**今後の動き**↓令和9年4月から
利用開始予定、本町保育所は保育
所以外の活用や売却を検討、入江
保育所は取り壊しを検討

「子育て関連が1か所で賄える施
設」をコンセプトに、保育所や子育
て支援センター、雨の日でも遊べる
場所などを集約。利便性の向上や、
自由に遊べるスペースと保護者の交
流の場を確保します。また、施設の
名称を募集していますので、ぜひご
応募ください！(詳細は11ページ)

■詳細 子育て支援課(☎82-7100)



活用 処分 /

えぼし岩公園 の売却



●**売却決定の理由**↓令和7年9月
30日で公園としての指定用途を終
了、町有地の有効活用として民間企
業への売却によるまちの賑わい創出

●**今後の動き**↓令和10年度末まで
に日本大同投資株式会社(公募型
プロポーザルで契約決定)による
グランピング施設の開業を予定

同社が構想するのは世界的な観
光市場のトレンド「ウェルネスツー
リズム(※1)」を取り入れた「洞
爺湖ウェルネス・リトリート(※2)
構想」。洞爺湖周辺の自然環境との
親和性が大きく、ホテル建設に比
べ環境負荷が少ないそうです！

※1ウェルネスツーリズム:「wellness(健康)」と「tourism
(観光)」を組み合わせた、旅行を通して心身のバランスを
整えたり、リフレッシュしたりする観光スタイル
※2ウェルネス・リトリート:「wellness(健康)」と「retreat
(隠れる・退く)」を組み合わせた、忙しなく日常生活か
ら一時的に離れて、心身の健康を整える滞在型プログラム

■詳細 地域振興課(☎82-5111)

施設の正しい運営や管理を進めるうえで、町民のみなさんの協力が欠かせません。
今後も随時説明会を開催しますので、ぜひみなさんのご意見をお聞かせください！

■問合せ 企画財政課行財政改革推進室 (☎74-3004)

